DYACO

# CT55A-NT12　トレッドミル

# 取扱説明書

**トレッドミルを使用する前に必ず取扱説明書を全てお読みください**

# 安全に関する注意事項

## 重要：この装置は家庭での使用のみを目的としています

安全上の注意

弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 製品の品質確保のために多大な努力をしておりますが、 時折エラーや漏れが生じることがあります。 本製品に関し、 万が一故障や部品欠品などお気付きの点がございましたら、 弊社のカスタマーサービスまでご連絡下さい。

このトレッドミルはユーザーの安全を最優先に設計・製造されていますが、 ご使用の際に注意して頂きたいことがあります。 本製品の組立とご使用の前に、 必ずマニュアルをお読みください。 また、 下記の安全上の注意事項もお読みください。

危険： 感電の危険を回避するために、ご使用の後や掃除の前には、常にコンセントからトレッドミルの電源コードを抜いてください。

1. 本製品をご使用になる前に、 必ず本使用説明書及び付随の文章をお読みの上、 正しくお取り扱い下さい。
2. 本製品をご使用になる際に、 めまい、 吐き気、 胸の痛みなどの異常を感じたら、 直ちに使用を中止し、医師に相談して下さい。
3. トレッドミルをコンセントに繋いだままにトレッドミルから離れないで下さい。 使用後、 本製品の移動、 または部品の交換の際は、 電源コードをコンセントから取り外して下さい。
4. 次の場合においてはトレッドミルを使用しないで下さい：トレッドミルが正常に動作していない場合、 電源コードやプラグが破損している場合、トレッドミルが破損、 落下、 浸水などの場合。
5. 電源コードを使ってトレッドミルを引っ張ったり、 コードを持つ場所として使用したりはしないで下さい。 電源コードを常に高温な場所や直火に近づけないで下さい。
6. フィットネス機器は、 常に平らな場所に設置・使用して下さい。 屋外や水の近くで使用しないでください。
7. 開口部に異物を入れないで下さい。
8. 運動中には、 子供やペットを本製品に近づけないで下さい。
9. 身体障害者の方が本製品をご使用になる際には、 医師からの承認と密接なサポートが必要です。
10. レッドミルの下に手や足を入れないで下さい。 他の人が本製品を使用しているときは、 必ずトレッドミルから手や足を離して下さい。
11. 走行ベルトに立っている際にトレッドミルを起動させないで下さい。ご使用の後は、 降りる際と再スタートの際の安全性を確保するため、 常に設定を低いスピードに戻して下さい。
    a- 電源を外すには、 コントロールをすべてオフにした後に電源プラグを外して下さい。
    b- このマニュアルに記載された使用目的のみに使用してください。
    c- ご使用になる前には 5 ～ 10 分のウォームアップをし、 終了した後に 5 ～ 10 分のクールダウンをして下さい。 徐々に心拍数を増加・減少させます。 また筋肉の張りや損傷の予防にもなります。
    d- 運動中には息を止めないで下さい。 呼吸は運動レベルに合わせて通常の状態にして下さい。
    e- 低いスピードのプログラムからスタートし、 徐々にスピートと距離を増やして下さい。
    f- 運動中は常に適切な服装と靴を着用してください。トレッドミルの可動部品と絡まる可能性があるので、ゆるい、 または、 ひらひらとした衣服は着用しないでください。
    g- 裸足、 または靴下、 ゆるい靴・スリッパー・サンダルを着用して使用しないで下さい。
    h- 腰や背中を痛めないように、 本製品を持ち上げたり、 移動させたりする際は十分にご注意ください。常に適切な持ち上げ方を使用して下さい。

警告：運動プログラムを開始する前に医師に相談してください。 35 歳以上または健康上の問題を持つユーザーには特に重要です。 ご使用になる前に、 必ず取扱説明書をお読みください。 弊社は本製品の使用による怪我や物的損害に対して、 一切の責任を負いませんのでご了承下さい。

# 注意 !! ユニットを開くときには十分にご注意ください。

# はじめに

このトレッドミルは、ユーザーが楽しく、かつ簡単に使用できるように設計・製造されています。このマニュアルの内容をよくお読みになることにより、運動に関する理解や運動のメリットを向上させることができます。メンテナンスに関する内容も把握しておいて下さい。

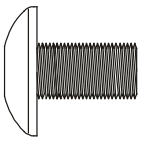
# 主な仕様

持続馬力：　1.5 hp
速度範囲：　1.0 -12 km/h
走行面：　400 × 1200 mm
傾斜レベル：手動／ 3 段階

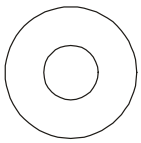
**ユーザー最大体重：　100 kg**

# 組立パックチェックリスト

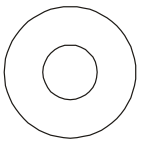
組立パックチェックリスト



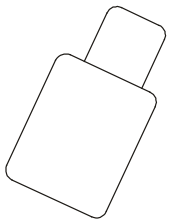
#94. 5/16″ × 1/2”
六角穴付ソケットボルト
（10 個）



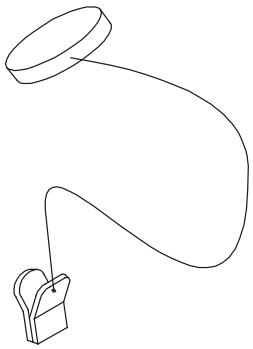
#79. 5/16″ × 18 × 1.5T
平ワッシャー
(8 個）



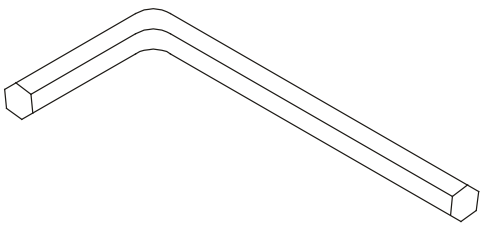
#95. 5/16″ × 23 × 1.5T
波型ワッシャー
(2 個）



#99. 滑走剤
(1 本）



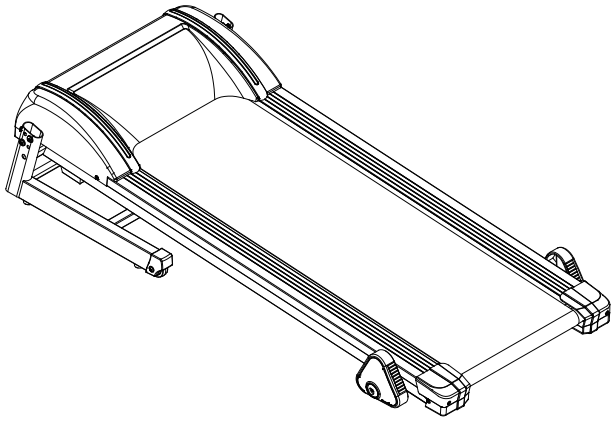
#44. 安全キー
(1 個）



#97. M5 六角レンチ・プラスネジドライバー
(1 個)

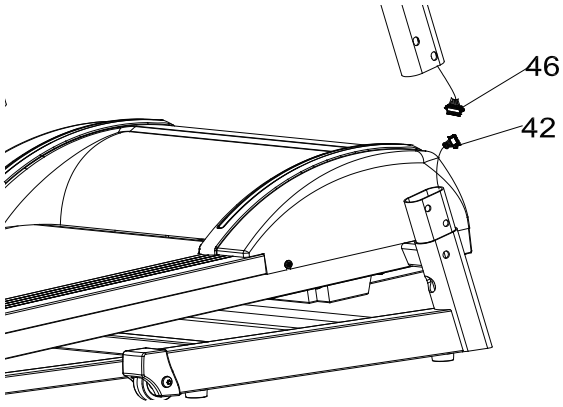
## ステップ 1.

箱からユニットを出し、平らで水平な床に置いて下さい。



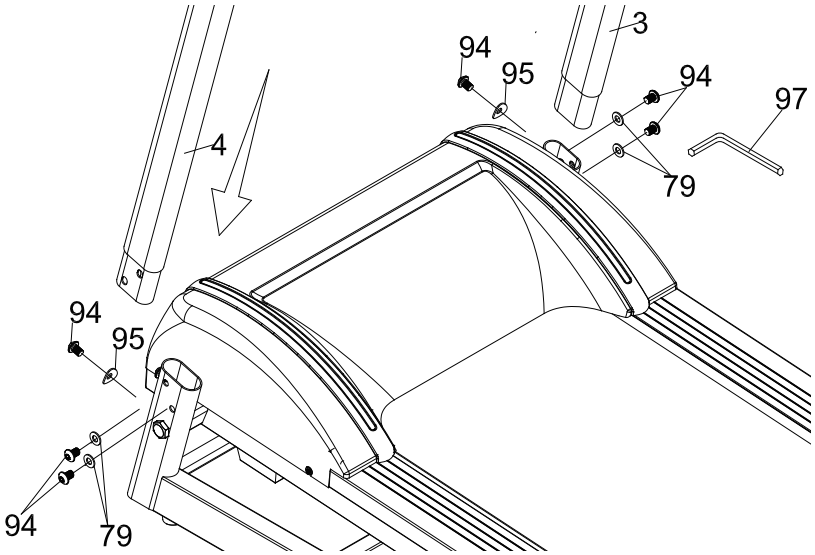
## ステップ 2.

10P コンピュータ・ケーブル ( 下部 )(42) とコンピュータ・ケーブル ( 中間部 ) (46) を接続します。



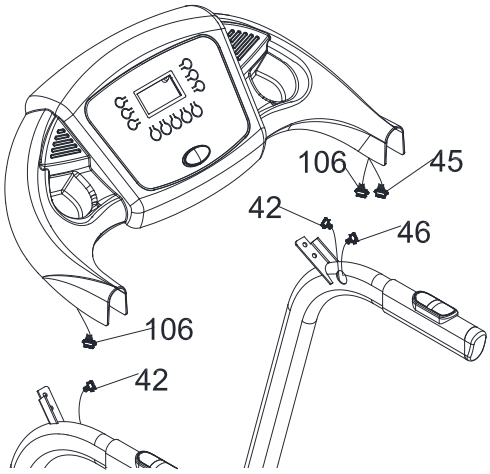

## ステップ 3.

左右の支柱 (4、3) をフレームベース (2) にインストールします。
「M5 六角レンチ兼プラスネジ用ドライバー (92)」を使って、「5/16″× 15mm 六角穴付ソケットボルト (94) × 6 個」、「5/16” ×18×1.5T 平ワッシャー (79)×4 個」と「5/16” ×23×1.5T 波形ワッシャー (95)×2 個」で、左右の支柱 (4、3) をフレームベース (2) に仮止めします。



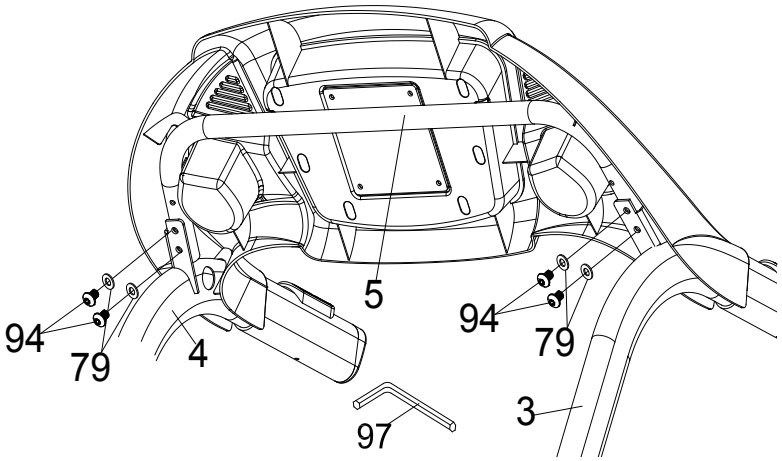
## ステップ 4.

1. コンピュータ・ケーブル ( 中間部 ) (46) とコンピュータ・ケーブル ( 上部 ) (45) を接続します。
2. ハンドパルスワイヤ ( 上 )(106) をハンドパルスワイヤ ( 下 ) (42). に接続します。




## ステップ 5.

1. コントロールパネル・サポート (5) を左右の支柱 (4、3) に挿入します。
2. 「M5 六角レンチ・プラスネジドライバー (97)」を使って、
「5/16″×15mm 六角穴付ソケットボルト (94)×4 個」と
「5/16” ×18×1.5T 平ワッシャー (79)×4 個」で、コンソール・サポート (5) を左右の支柱 (4、3) に固定させます。




注意:すべての部品を組み立てた後に、全部のネジを強く締めてください。

# コントロールパネルの操作説明

**コンソール上に安全キーがない場合、 電源を入れた後、 ディスプレーに安全キーの装着を要求する E0 が表示されます。 電源を入れた後に安全キーがある場合は、 ディスプレーにソフトウェアバージョンと入力待機モードが表示されます。**

## コントロールパネルのボタンについて

### 安全キー

緊急停止したい場合、安全キーを引っ張ると、マシーンは直ちに停止します。

### スタート／ストップボタン

**スターとする時に使用します。 すべての設定値を確認したら、 このボタンを押してトレーニングモードを開始するか、 またはマニュアルモードのデフォルト値でスタートします。 走行ベルトが作動中にこのボタンを押すと、 走行ベルトが停止して、 プログラムが終了します 。**

### クリア・セットボタン

**このボタンを押して目標値を設定します。 押して次の目標値の設定を選択し、 設定します。トレーニングモードを中止するには、このボタンを長押し、待機モードに戻ります。 新しいトレーニングモードを選択します。**

### モードボタン

**プログラム選択ボタンです。 このボタンを押して、 MANUAL ( 手動 ) モードの P0、 または P1~P12 プログラムモードなどのスピード変化のトレーニングプログラムを選択します。 12 種類の組込みプログラムがあり、 各モードに 30 に区分された速度パターンがあります。**

### スピード・速い／遅いボタン

このボタンの「速い」と「遅い」を押して、トレッドミルのスピードを 0.5 km/h ずつ調整します。

### ワンタッチスピードボタン

ウォーキング・ジョギング・ランニングのボタンを押して直接スピードを選択する事ができます。

## 操作手順

クイックスタートモード：電源を入れた後、安全キーを装着し、スタートボタンを押してマニュアルモードでベルトを始動させます。

### マニュアルモード

モードボタンを使用して、P0（マニュアル）プログラムを選択し、クリア／セットボタンを押してカウントダウン値を設定します。TIME（時間）、DISTANCE（距離）、CALORIES（カロリー）の順に設定値を設定します。ディスプレイに設定中の設定値が表示されます。速い（増加）／遅い（減少）を使用して適切な値を選択し、モードボタン を押して確認し、次の設定値を設定します。設定終了時、または設定中にスタートボタン を押すと装置が始動します。いずれかの目標値がゼロまでカウンドダウンされると、装置は自動的にリセットされた目標値の表示を停止し、スタートボタン を押すとすべての目標値のカウントアップを開始します。速い（増加）／遅い（減少）を使用して適切な速度にし、モードボタン を押して表示されている目標値を切り換えます。トレーニングを終了するには ストップボタン を押します。

### 組込みプログラムモード

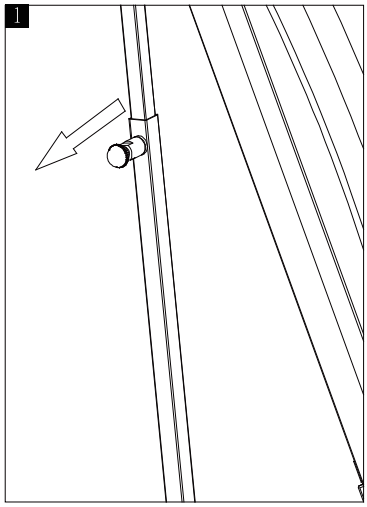
12 個のスピードパターンがあるトレーニングモードが用意されています（P1 ～ P12）。それぞれのプログラムは 30 分間のプログラムで、スピードは 1 分毎に区分されてプログラムされています。

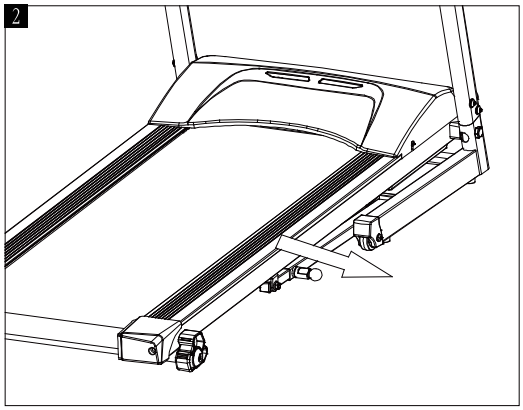
### エラーメッセージ

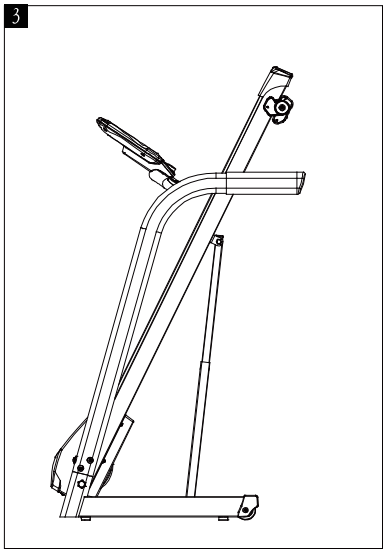
E0: 装置に安全キーがなく、ロックしています。安全キーを戻してください。
E1: 速度信号が受信されません。フロントローラプーリにマグネットがあり、マグネットとセンサ間のギャップが 3mm 以下であることを確認してください。

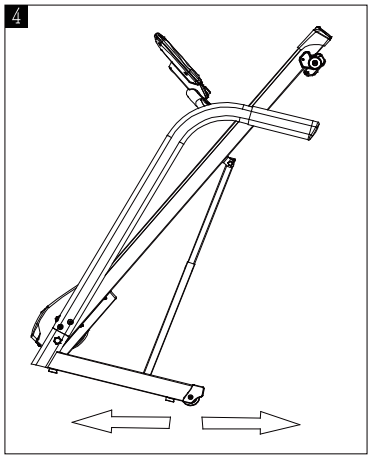
| | TIME | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| P1 | SPEED | 1 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 3 | 4 | 4 | 4 | 4 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 6 | 6 | 6 | 6 | 7 | 7 | 7 | 7 | 8 | 8 | 8 | 9 | 9 | 9 |
| P2 | SPEED | 9 | 9 | 9 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 7 | 7 | 7 | 7 | 6 | 6 | 6 | 6 | 5 | 5 | 5 | 5 | 4 | 4 | 4 | 4 | 3 | 3 | 2 | 2 | 1 | 1 |
| P3 | SPEED | 4 | 4 | 4 | 5 | 5 | 5 | 6 | 6 | 6 | 6 | 7 | 7 | 7 | 8 | 8 | 8 | 8 | 9 | 9 | 8 | 8 | 8 | 7 | 7 | 7 | 6 | 5 | 4 | 4 | 4 |
| P4 | SPEED | 4 | 4 | 4 | 5 | 5 | 5 | 6 | 6 | 6 | 6 | 7 | 7 | 6 | 6 | 6 | 7 | 7 | 7 | 8 | 8 | 8 | 9 | 9 | 9 | 8 | 8 | 8 | 6 | 5 | 4 |
| P5 | SPEED | 4 | 5 | 5 | 5 | 6 | 6 | 6 | 8 | 8 | 8 | 5 | 5 | 5 | 6 | 6 | 6 | 9 | 9 | 9 | 5 | 5 | 5 | 5 | 9 | 9 | 9 | 6 | 6 | 5 | 5 |
| P6 | SPEED | 6 | 6 | 7 | 7 | 7 | 8 | 8 | 8 | 8 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 8 | 8 | 8 | 8 | 9 | 9 | 9 | 8 | 8 | 8 | 9 | 9 | 9 | 8 | 8 | 8 |
| P7 | SPEED | 4 | 4 | 4 | 5 | 5 | 5 | 6 | 6 | 6 | 6 | 7 | 7 | 7 | 7 | 8 | 8 | 8 | 9 | 9 | 9 | 8 | 8 | 8 | 7 | 7 | 6 | 6 | 6 | 5 | 5 |
| P8 | SPEED | 3 | 3 | 3 | 4 | 4 | 5 | 5 | 6 | 6 | 7 | 7 | 9 | 9 | 9 | 8 | 8 | 7 | 7 | 6 | 6 | 8 | 8 | 9 | 9 | 9 | 9 | 8 | 8 | 7 | 7 |
| P9 | SPEED | 4 | 4 | 5 | 5 | 6 | 7 | 7 | 9 | 9 | 8 | 3 | 3 | 9 | 9 | 4 | 4 | 8 | 8 | 9 | 9 | 5 | 5 | 5 | 8 | 8 | 7 | 5 | 5 | 4 | 4 |
| P10 | SPEED | 3 | 4 | 5 | 6 | 5 | 6 | 6 | 5 | 4 | 2 | 1 | 2 | 3 | 6 | 7 | 6 | 6 | 5 | 4 | 2 | 6 | 5 | 3 | 6 | 4 | 3 | 6 | 5 | 4 | 2 |
| P11 | SPEED | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| P12 | SPEED | 5 | 5 | 3 | 3 | 3 | 9 | 9 | 9 | 9 | 7 | 7 | 7 | 6 | 6 | 9 | 9 | 9 | 9 | 5 | 5 | 5 | 7 | 7 | 7 | 7 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 |

**TIME＝時間、P1 ～ P12＝プログラム、SPEED＝速度**




## ■ トレッドミルを広げる

**片手でトレッドミルのランニングデッキを前方に向けて力を加えます。ロック解除のノブを引っ張り、ランニングデッキをゆっくり床に下ろします。(図 1 をご参照)**

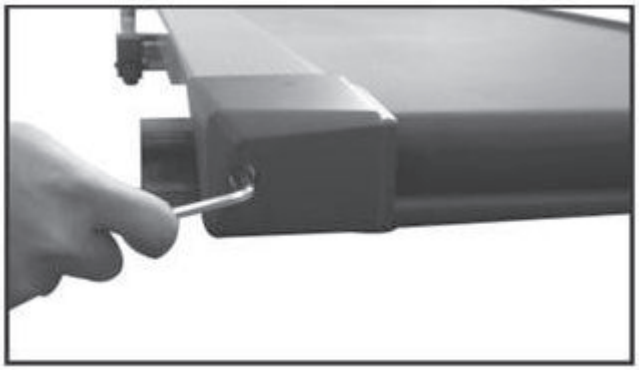
## ■ トレッドミルを折りたたむ

**まずはトレッドミルが傾斜の最低位置の位置にあることを確認して下さい。トレッドミルのランニングデッキを、動かせるところまでロッキングノブを引っ張ります。ロッキングノブが穴におさまるところまでトレッドミルランニングボードを持ち上げます。**
**(図 2 および 3 参照)。**

## ■移動

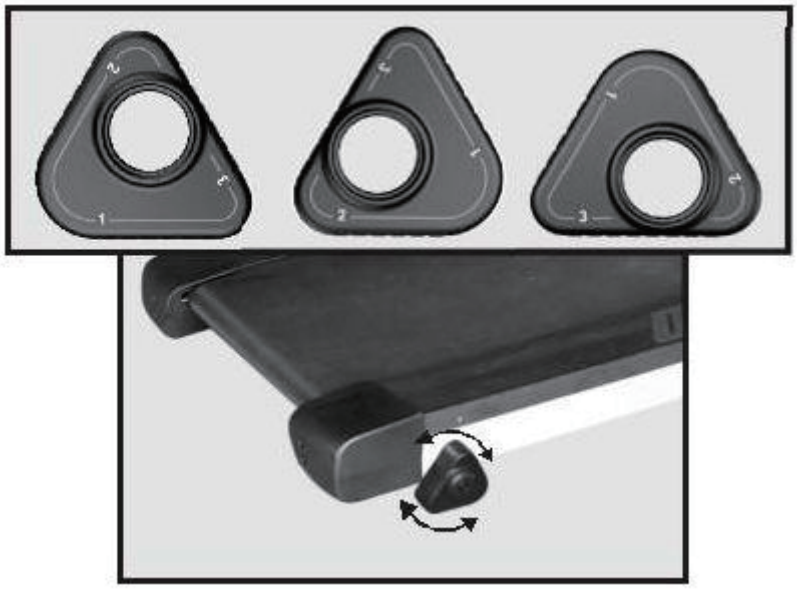
**最初に右足で右ベース脚チューブを踏みます。次に両手で左右のハンドグリップチューブをつかみ、マシンをユーザーの方向に引っ張ります。これでユーザーは希望の位置にマシンを容易に移動することができます。(図 4 参照。)**

# 走行ベルトの調整



使用中に走行ベルトがセンターより左（もしくは右）にシフトしていると気が付いた時、次のようにベルト調整して下さい。まずはセイフティキーを外して電源コードをコンセントから抜いて下さい。次は付属品の六角レンチを使って、左後部（もしくは右後部）にあるローラー調整ボルトを時計回りに回して下さい（一度に 90 度までにして下さい)。最後は、セイフティキーを戻し、プラグをつなぎ、トレッドミルをオンにして下さい。数分ベルトを走らせてから、センターに戻ったかをチェックして下さい。戻っていない場合は、上記の手順を繰り返して調整して下さい。

# 傾斜レベルの調整



(1)　傾斜位置を手で調整するには、傾斜アジャスタ (L)、(R) (29、30) を回します。左右の同じ位置で調整する必要があります。

(2)　傾斜アジャスタ (L)、(R) には 3 つのレベルがあります。レベル 1 では床からの距離が最高になり、レベル 3 ではこの距離が最低になります。

# 走行ベルトへの滑走剤の塗布

本製品は定期的に滑走剤を塗布する以外、他のメンテナンスはほぼ必要ありません。走行ベルトの下に滑走剤を塗布することで、マシーンの性能を保ち、更に寿命を延ばすことができます。

## 走行ベルドの滑走が適切かどうかの確認方法

走行ベルトの片方を持ち上げて、走行板の表面を触ってみます。
表面が滑らかであれば、給油する事は必要ありません。
表面が乾燥している場合、ボトル半分の滑走剤を塗布して下さい。

## 滑走剤の塗布方法

1. 走行ベルトの片方を持ち上げます。
2. 走行ベルトの中央当たり、走行板の表面にボトル半分の潤滑剤を注ぎます。
3. トレッドミルの上で 3 ～ 5 分間、低速度で歩き、滑走剤を均等にします。

注：滑走剤を使用しすぎないようにご注意ください。はみ出した滑走剤は拭きとって下さい。

## 重要：一回に使用する滑走剤はボトル半分にして下さい。

## 滑走剤塗布スケジュール

1. 最初から 25 時間使用した（2 ～ 3 ヶ月）後にボトル半分の滑走剤を使用して下さい。
2. それからは 50（使用）時間（5 ～ 8 ヶ月）ごとにボトル半分の滑走剤を使用して下さい。

## 有酸素運動

有酸素運動とは、心臓や肺を経由して筋肉に酸素を送るような持続的な運動のことです。
有酸素運動は、腕、脚、または臀部など身体の大きな筋肉を使って運動する事によって、肺と心臓（体の最も重要な筋肉）の健康を向上させることができます。
心拍が高まり、呼吸が深くなります。毎回の運動ルーチンに有酸運動を入れて下さい。

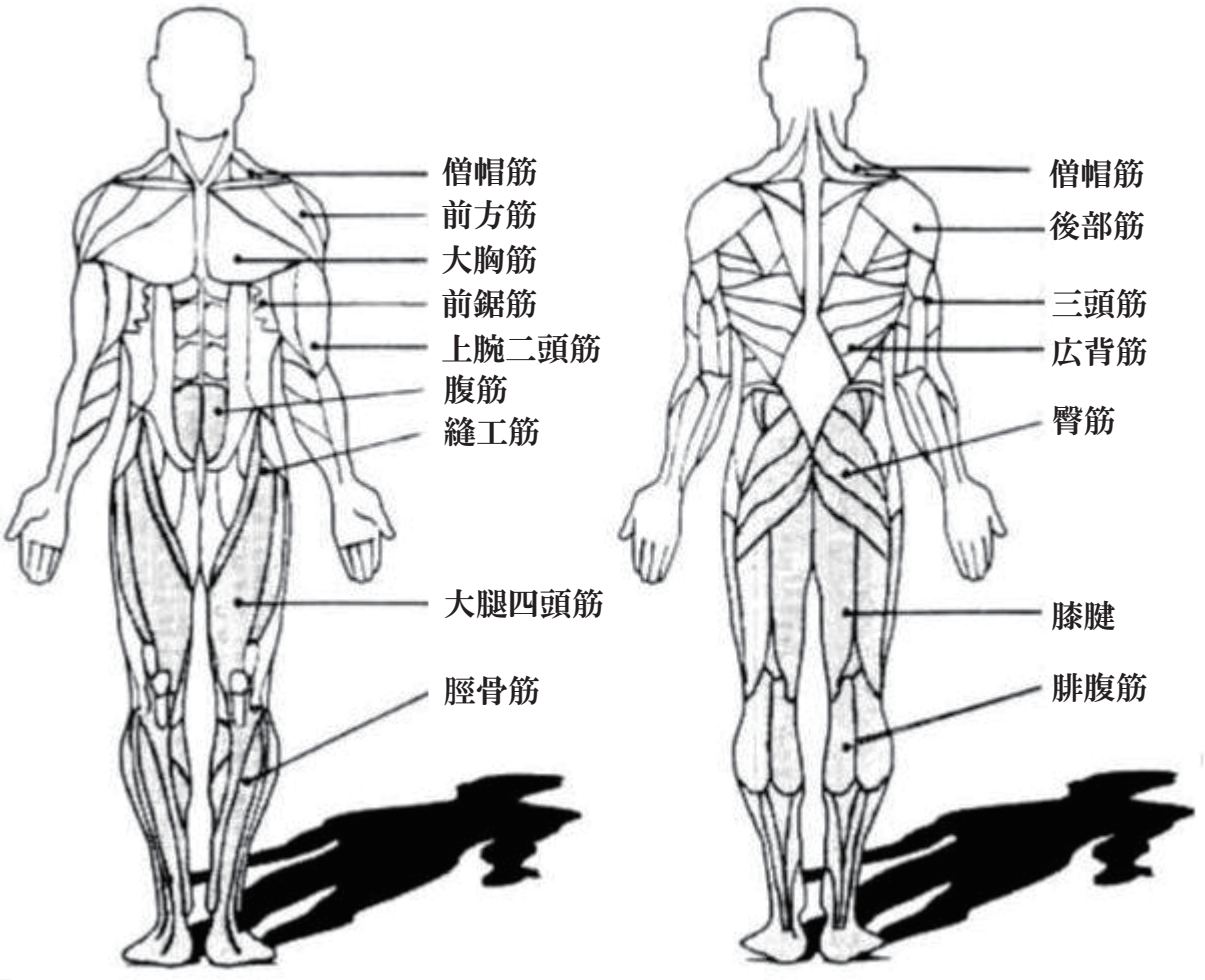
## ウェイトトレーニング

有酸素運動は身体に溜まった余分な脂肪を落とすことに役立ちますが、ウェイトトレーニングも運動ルーチンに欠かせないプロセスです。ウェイトトレーニングは、筋肉を調整・構築・強化します。目標値以上のウェイトよりも個人に合った運動量をお薦めします。
また、運動プログラムを開始する前に、常に医師と相談して下さい。

## サイクル

サイクルで行う運動ルーチンは、下半身の筋肉群を発達させるだけでなく、循環系を整え、更に良い有酸素運動を提供できます。筋肉群は以下の筋肉チャートに表示されています。

## 筋肉チャート



## 大腿四頭筋のストレッチ

片手を壁につけてバランスをとり、もう一方の手を後ろにまわし右足を上げ、その踵をできるだけお尻に近づけます。そのまま１５数えます。左足も同じようにおこなってください。

## 太ももの内側のストレッチ

床に座り、両足の裏を合わせて、両膝を外側に向けます。足をできるだけ腿のつけねに近づけ、両膝をゆっくりと床に向かって押します。そのまま１０数えます。

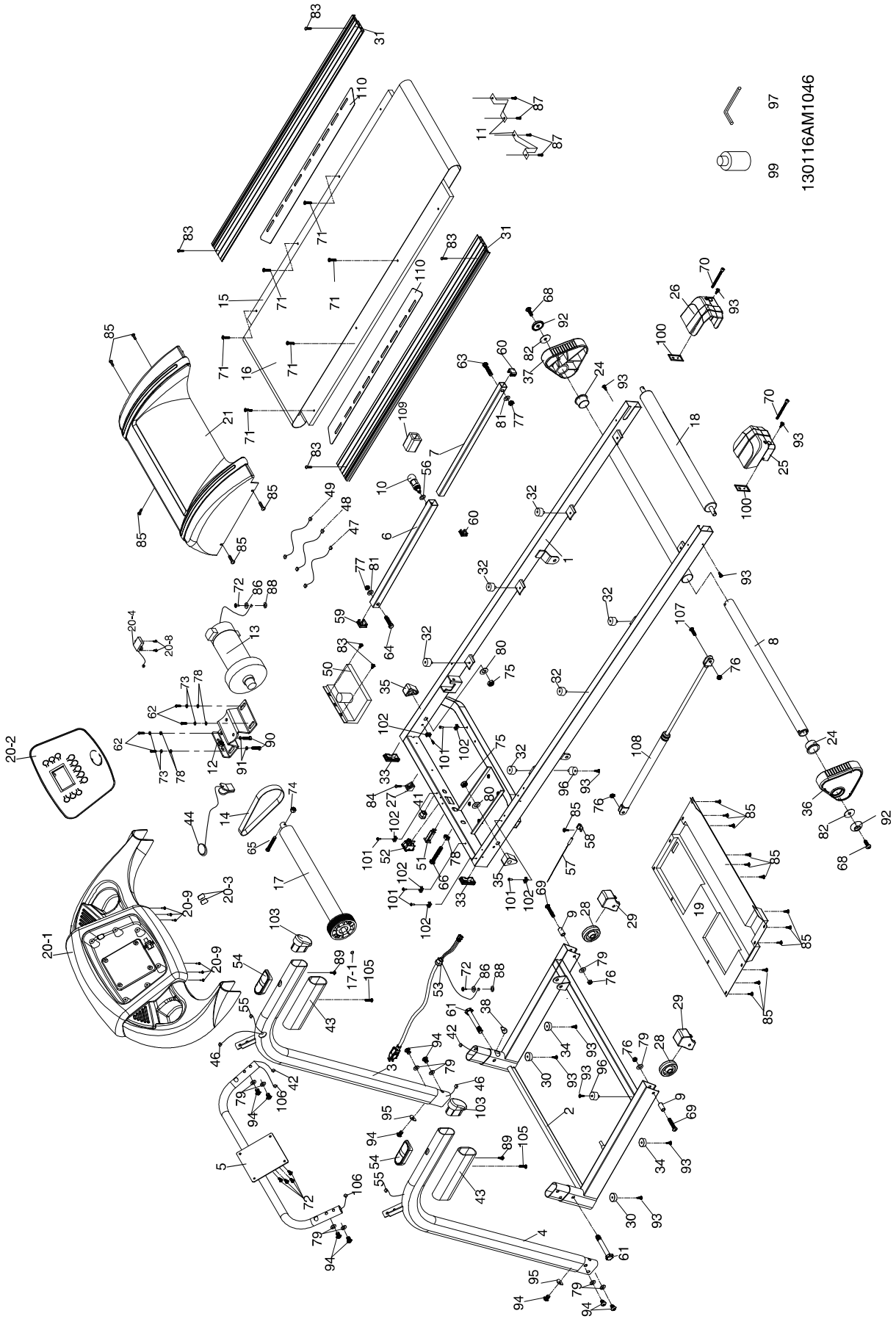
## つま先タッチ

腰と肩をリラックスさせながら、つま先をタッチするようにゆっくり前屈します。そのまま１５数えます。

## 膝腱のストレッチ

床に座り、右足を伸ばし、左足の裏を右脚の太ももの内側に合わせます。できるだけつま先に向かってストレッチし､そのまま１５数えます。左足も同じようにおこなってください。

# 分解図



# パーツリスト

| NO. | 説明 | 個数 |
|---|---|---|
| 1 | メインフレーム | 1 |
| 2 | フレームベース | 1 |
| 3 | 左支柱 | 1 |
| 4 | 右支柱 | 1 |
| 5 | コントロールパネルサポート | 1 |
| 6 | アウタースライド | 1 |
| 7 | インナースライド | 1 |
| 8 | 傾斜アジャストバー | 1 |
| 9 | キャスタースリーブ | 2 |
| 10 | ロックノブ | 1 |
| 11 | ベルトガイド | 2 |
| 12 | モーターブラケット | 1 |
| 13 | モーター | 1 |
| 14 | ドライブベルト | 1 |
| 15 | 走行デッキ | 1 |
| 16 | 走行ベルト | 1 |
| 17 | 前側ローラー・プーリー付 | 1 |
| 17~1 | 磁石 | 1 |
| 18 | リアローラー | 1 |
| 19 | フレームカバー | 1 |
| 20 | コントロールパネルアセンブリ | 1 |
| 20~1 | コントロールパネルトップカバー | 1 |
| 20~2 | コントロールパネルインナーカバー | 1 |
| 20~3 | 角型磁石ストッププレート | 2 |
| 20~4 | 300mm_安全スイッチモジュール　ケーブル付 | 1 |
| 20~8 | 3×10mm_タッピンネジ | 2 |
| 20~9 | 3.5×12mm_タッピンネジ | 6 |
| 21 | モータートップカバー | 1 |
| 24 | 傾斜アジャスターブッシング | 2 |
| 25 | リア調整ベース（左） | 1 |
| 26 | リア調整ベース（右） | 1 |
| 27 | モーターカバーアンカー | 1 |
| 28 | 車輪 | 2 |
| 29 | 車輪カバー | 2 |
| 30 | Ø6×Ø26.5×10T_ゴム製足パッド | 2 |
| 31 | サイドレール | 2 |
| 32 | M6×Ø25×15L_ゴム製足 | 6 |
| 33 | □25×50mm_角型エンドキャップ | 2 |
| 34 | Ø4.5×Ø25×15T_ゴム製足パッド | 2 |
| 35 | アイソレーター | 2 |
| 36 | 傾斜アジャスター（左） | 1 |
| 37 | 傾斜アジャスター（右） | 1 |
| 38 | ケーブル保護用ゴム | 1 |
| 41 | グロメット | 1 |
| 42 | 550mm_コンピューターケーブル（上部／下部） | 2 |
| 43 | ハンドグリップカバー | 2 |
| 44 | 800mm_楕円形安全キー | 1 |
| 46 | 1000mm_コンピューターケーブル（中間部） | 1 |
| 47 | 100mm×764×764_接続ワイヤー（黒） | 1 |
| 48 | 250mm×764×764_接続ワイヤー（白） | 1 |
| 49 | 250mm×764×764_接続ワイヤー（黒） | 1 |
| 50 | コントローラー基板 | 1 |
| 51 | ブレーカー | 1 |
| 52 | オン／オフスイッチ | 1 |
| 53 | 電源コード | 1 |

# パーツリスト

| NO. | 説明 | 個数 |
|---|---|---|
| 54 | ハンドパルスアセンブリ | 2 |
| 55 | 250mm_ハンドパルスワイヤー（下部） | 2 |
| 56 | ナイロンワッシャー（A） | 1 |
| 57 | 1000mm_ケーブル付センサー | 1 |
| 58 | センサーラック | 1 |
| 59 | □25.4×25.4mm_角型エンドキャップ | 1 |
| 60 | □21.8×21.8mm_角型エンドキャップ | 2 |
| 61 | 1/2″×98mm_六角ボルト | 2 |
| 62 | 3/8″×3/4″_六角ボルト | 4 |
| 63 | 3/8″×1-3/4″_六角ボルト | 1 |
| 64 | 3/8″×1-1/2″_六角ボルト | 1 |
| 65 | M8×60mm_六角ボルト | 1 |
| 66 | 3/8″×2-1/2″_六角ボルト | 1 |
| 68 | 5/16″×1 1/4″_六角穴丸頭ボルト | 2 |
| 69 | 5/16″×1-3/4″_六角穴丸頭ボルト | 2 |
| 70 | 1/4″×60mm_六角穴付ボルト | 2 |
| 71 | M6×20mm_六角穴付平頭ネジ | 6 |
| 72 | M5×10mm_プラスネジ | 6 |
| 73 | 3/8″×2T_スプリングワッシャー | 4 |
| 74 | M8×8T_ナイロックナット | 1 |
| 75 | 1/2″×8T_ナイロックナット | 2 |
| 76 | 5/16″×7T_ナイロックナット | 4 |
| 77 | 3/8″×7T_ナイロックナット | 2 |
| 78 | 3/8″×25×2T_平ワッシャー | 5 |
| 79 | 5/16″×18×1.5T_平ワッシャー | 10 |
| 80 | 1/2″×26×2T_平ワッシャー | 2 |
| 81 | 3/8″×19×1.5T_平ワッシャー | 2 |
| 82 | 5/16″×35×1.5T_平ワッシャー | 2 |
| 83 | 5×25mm_タッピンネジ | 6 |
| 84 | 5×16mm_タッピンネジ | 1 |
| 85 | 5×16mm_タッピンネジ | 18 |
| 86 | M5×1.5T_スプリングワッシャー | 2 |
| 87 | 4×12mm_タッピンネジ | 4 |
| 88 | M5_スターワッシャー | 2 |
| 89 | 4×50mm_タッピンネジ | 2 |
| 90 | M8×12mm_六角ボルト | 2 |
| 91 | M8×1.5T_スプリングワッシャー | 2 |
| 92 | Ø8.5×Ø36_ボルトキャップ | 2 |
| 93 | 5×19mm_タッピンネジ | 10 |
| 94 | 5/16″×1/2″_六角穴丸頭ボルト | 10 |
| 95 | 5/16″×23×1.5T_波型ワッシャー | 2 |
| 96 | Ø25×32L_ゴム製足 | 2 |
| 97 | M5_L 六角レンチ | 1 |
| 99 | 滑走剤 | 1 |
| 100 | リアローラーカバー | 2 |
| 101 | 3.5×16mm_タッピンネジ | 6 |
| 102 | ワイヤータイマウント | 6 |
| 103 | O30×60mm_ハンドグリップエンドキャップ | 2 |
| 105 | M6×25mm_六角穴付平頭ネジ | 2 |
| 106 | 650mm_ハンドパルスワイヤー（上部） | 2 |
| 107 | 5/16″×1″_六角穴丸頭ボルト | 1 |
| 108 | シリンダー | 1 |
| 109 | 21.4×25.4mm_角型エンドキャップ | 1 |
| 110 | 滑り止めゴム | 2 |

# 保証とアフターサービス
## 必ずお読みください

(1) 保証書（次項）
　保証書は所定事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
(2) 保証期間中に修理を依頼される場合
　保証書の記載内容に従って修理いたします。（ただし、縫製部品は除きます。）
(3) 保証期間を過ぎて修理を依頼される場合
　修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
(4) 補修用部品の最低保有期間
　当社はこの製品の補修用部品を製造打ち切り後最低 3 年間保有しております。
　＊ただし、需要具合によってはこの限りで無い場合もありますので、ご了承ください。
(5) ご使用中に普段と変わった状態になりましたら、直ちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。
　＊お客様ご自身での分解・修理は危険です。絶対におやめください。
(6) 修理・アフターサービスについてのご相談

修理に関するご相談ならびに、ご不明な点は、まずお買い上げ販売店にお申し付けください。

●ご転居されたり、ご贈答品などでお買い上げ販売店に修理などのご相談ができないときは、下記のダイヤコジャパン「お客様相談窓口」にお問合せください。


**ダイヤコジャパン【お客様相談窓口】**

**０１２０－５５９－１６８**

【受付時間】祝日を除く月～金１０：００～１７：００（都合によりお休みさせていただく場合がございます）

**株式会社ダイヤコジャパン**

ＴＥＬ: ０３－６８０８－４５８８　　ＦＡＸ: ０３－６８０８－４６７７

〒１３４－００８８　東京都江戸川区西葛西６－１６－７　第２白子ビル　５０１


**お客様の個人情報のお取り扱いについて**

お客様よりお知らせいただいた氏名・住所などの個人情報は、当社製品のご相談への対応や修理及びその確認などに利用し、その記録を残すことがあります。
なお、お客様の個人情報は弊社で適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供いたしません。

# 保　証　書

# トレッドミル　CT55A-NT12

| お買い上げ日 | 保証期間 |
|---|---|
| 年　　月　　日 | お買上げ日より１年間 |

| お　客　様 |
|---|
| ふりがな |
| お名前<br>様 |
| ご住所<br><br>TEL:　　（　　） |

| 販　売　店 |
|---|
| |

この保証書は、本書記載内容で無料修理させていただくことをお約束するもので。
本書は再発行しませんので、大切に保管してください。
通信販売等で購入された場合は、商品の送り状に記載された荷着日をお買い上げ日とさせていただきます。
販売店欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずお買い上げ販売店にお申し出いただき、記入を受けてください。
（販売店からの記入が無い場合は商品と同封されている納品書がその代わりになりますので、無くさない様に本保証書と一緒に大切に保管してください）
1. 取扱説明書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。
2. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
3. 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
　（ア）使用上の誤り及び不当な修理や改造による損傷。
　（イ）お買い上げ後の輸送、落下等による損傷。
　（ウ）火災、浸水、不慮の事故、その他天災による損傷。
　（エ）一般家庭用以外（業務用）に使用された場合の故障または損傷。
　（オ）指定外電源（電圧、周波数）使用による損傷。